

第2回 徳島文理大学薬学部 学術講演会

主催：徳島文理大学薬学部

日時：2014年7月7日(月) 午後2時～5時10分 場所：21号館1階会議室

14:00 ～ 14:05

学部長挨拶 (福山愛保 学部長)

14:05 ～ 14:40 座長：葛原 隆 教授

「インフルエンザウイルスの RNA 合成酵素における構造機能的解析」
－新規機能部位の発見とそのウイルスの感染・増殖に対する役割－
畠山 大 先生 (生化学教室)

14:40 ～ 15:15 座長：鈴木真也 教授

「小胞体ストレスに着目した母体および次世代影響に関する研究」
川上 隆 茂 先生 (公衆衛生学教室)

15:15 ～ 15:50 座長：松永洋一 教授

「ヒト単球 ApoE 分解酵素の探索」
末 永 み ど り 先生 (医療薬学教室)

<休憩>

16:00 ～ 16:35 座長：櫻井栄一 教授

「微小血管内皮細胞による薬物の透過及び代謝バリアーの形成と
その制御に関与するヒスタミンの役割」
上 田 ゆ か り 先生 (薬剤学教室)

16:35 ～ 17:10 座長：豊田正夫 教授

「テトラアルキル (オールカーボン) 不斉四級炭素構築法の開発および天然物合成への応用」
江 角 朋 之 先生 (生薬研究所)

第二回 徳島文理大学薬学部 学術講演会 2014.7.7



畠山大先生



川上隆茂先生



末永みどり先生



上田ゆかり先生



江角朋之先生





第二回 徳島文理大学薬学部 学術講演会は5名の先生方のご発表により、
盛会のうちに幕を閉じることができました。
有難うございました。